

作新学院大学 ティーチング・ポートフォリオ

所属	氏名	作成日
経営学部経営学科	荻原 明信	2024年5月1日

【責務】(何をおこなっているのか/担当授業科目その他)

コンピュータリテラシー1
コンピュータリテラシー2
情報システム基礎
経営工学
経営情報論A
情報社会の法制度
プログラミング演習1
プログラミング演習2
プログラミング演習3
研究ゼミナール1
研究ゼミナール2
研究ゼミナール3
研究ゼミナール4
研究ゼミナール5
研究ゼミナール6

【理念】(どのような考えに基づいて行っているか)

コンピュータ関係の科目を担当している。おおよそ理系の科目の場合、目の前で起こっている「現象」と、その裏で働いている目に見えない「力」があり、その力の働きによって「目に見える『現象』」が見えるという考え方を基本にカリキュラムが構成されている。担当科目はそれに近い内容になっているが、本学の学生はそのようなものに触れてきていない者が大半である。したがって、その部分を可能な限り、分かるように説明し、理解を得るように授業を展開している。

コンピュータに直接関係のない科目も担当しているが、そういうものを理解するために、直接手を動かすような作業を取り入れたりしています。

【方法】(その考えをどうやって実現しているか)

コンピュータの操作が必要な授業(リテラシー科目とプログラミング科目)に関しては、適宜課題を提出しています。どちらも例題に対する練習問題です。重要視しているのは、「友達と一緒に考えよう」ということです。自分一人のできる人はそれでもいいのですが、それよりも、協力者をお互いに見つけながら「ああではない、こうでもない」と悩みながら Try & Error を繰り返しながら正解に近づくことを大切にしています。講義科目については、必ず WebClass 上での確認テストを課して、知識の確認をしてもらうようにしています。

【成果】（その方法を行った結果、どうなったか、どうだったか。自身の感想・具体的な成果物・学生からのコメントなど）

それぞれの授業でどこが理解度が低かったかを見ながら、次年度の教材作成に利用しています。

【目標】（今後どうするか）

アクティブ・ラーニングで自主的に知識やスキルを身に付けていけるような内容を目指せればと思います。リテラシー科目やプログラミング演習では、特にそのように考えています。

講義科目については、新しい内容を教材に盛り込みながらアップデートしていきたいと考えています。